

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名	ロック & リコシェ	投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.516	△RG	0.052	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール	

テストボール

フレアーの幅 インチ

表面加工

- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

PAPからピンとの距離

5 1/4 インチ

番

研磨剤

比較対照ボール：リコシェ・リベンジ

フレアーの幅 インチ

表面加工

- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

PAPからピンとの距離

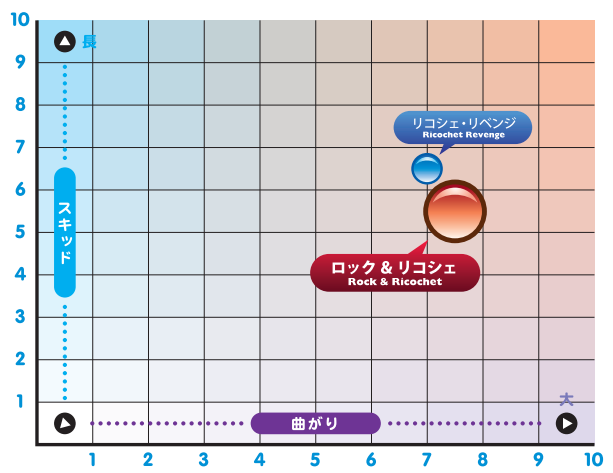
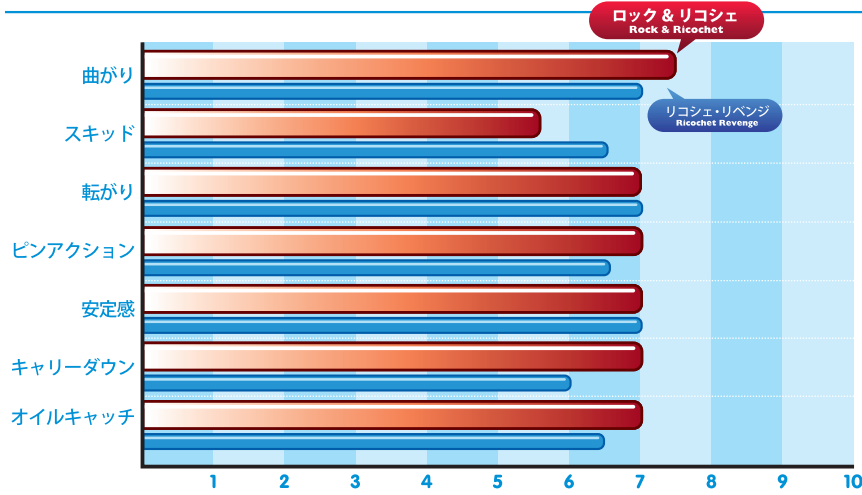
5 インチ

番

研磨剤



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



レーンコンディション

バックエンドリアクション

レングス

Light Oil, Light to Medium, Medium Oil, Medium to Heavy, Heavy Oil

Smooth, Smooth to Arc, Arc, Arc to Sharp, Sharp Angle

Early Roll, Early to Med, Med-Lane, Med to Late, Late Roll

ボールの評価

この「ロック & リコシェ」はコロムビア社で爆発的な人気で業界を風靡した名機ロックオンと、今なお人気の衰えないリコシェの性能をコラボレーションするという発想から作り出されました。コア形状はリコシェコアをベースに RG 及び△RG をリコシェ・ロックオン双方のパフォーマンスが最大限に確保できる数値を割り出し、そのコアのエネルギーを受け止め、一番相性の良いカバーストックとしてマッスル Q4 リアクティブが選ばれました。投球した感じはロックオンのようにミッドエリアから緩やかにキャッチし、バックエンドではリコシェそのものの切れ味を感じさせてくれます。緩やかにキャッチし始めるボールのほとんどが、バックエンドまでエネルギーを蓄えることのできず、途中で曲がり終わってしまうか、ただポケットまで寄るボールがほとんどだと思います。しかしこの「ロック & リコシェ」はエネルギーをロスすることなく、オイルゾーンを抜けてからのドライゾーンで加速するようなリアクションはまさに圧巻です。スキッドとキャッチ力のバランスがあってこそ感じるパフォーマンスで、コアとカバーストックの相性の良さが感じられます。今一番オススメできるボールでもあり、是非使用していただき、このパフォーマンスを味わっていただきたいものです。

特記事項

往年の名機ロックオンとリコシェのコラボレーションでバックエンドがさらに過激に仕上がっています。発売前から売り切れが予想されます。オーダーはお早めに！